

記入例

様式第1号（第2条関係）

温泉利用許可申請書

令和8年4月1日

盛岡市保健所長 様

申請者

住所 盛岡市内丸〇〇-〇

氏名 盛岡 太郎

(電話 019-000-0000)

〔法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名〕

温泉を公共の浴用（飲用）に供したいので、温泉法第15条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

浴用又は飲用の別	浴用 ・ 飲用
施設の場所	盛岡市神明町△-△△ (電話 019-000-0000)
施設の名称	盛岡市温泉の宿 露天風呂
浴室・浴槽の名称 (飲用の場合にはその名称)	大浴場 大浴槽
温泉の湧出地	盛岡市神明町△-▽
源泉名	□□の湯
源泉の湧出量 及び温度	50 L/分 40℃
成分	別紙のとおり
登録分析機関の 名称及び登録番号	〇〇分析センター（登録番号：第××号）
分析年月日	令和8年3月1日

施設名称のほか、槽、蛇口名称等を記入。

備考 次の書類を添付すること。

- 申請者が温泉法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約する書面
- 温泉利用施設の概要
- 分析後10年以内の温泉成分分析の結果を示す書類（利用施設における温泉の成分等が湧出口における温泉の成分等と明らかに異なっている場合には、当該利用施設における温泉成分分析の結果を示す書類を含む。）の写し
- 登記事項証明書（申請者が法人である場合に限り。）
- 縮尺及び寸法が明示されている利用施設の平面図、断面図及び配管図
- 温泉を利用する権利を証する書類
- （飲用の場合）温泉に含まれる一般細菌及び大腸菌群の数並びに有機物の量に関する検査の結果を記載した書類で、検査後1月以内のもの
- （飲用の場合）ひ素、銅、ふっ素、鉛、水銀及び遊離炭酸に係る水質検査成績書の写しで、検査後1年以内のもの（上記2の分析結果が分析後1年以内のものであるときは省略できる。）

(A4)